

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原 1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 025-794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address. http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

フランス沖海難事故発生による 13 年産オランダ産百合球根被災状況について

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

平成 26 年 2 月 14 日未明にフランス沖にて「コンテナ船 SVENDBORG MAERSK1403」という船が、大しけに会い、大きなコンテナ流出事故及び破損事故が発生しております。

詳細につきましては、このようなケースの海難事故の場合、「船会社の広報から供給される事故状況の報告・説明」をご確認いただきたくお願い申し上げます。

500 本強の海上コンテナが海上流出してしまったとの事。

残念ながら、当社が依頼して、積んでいた計 9 本の海上輸送リファーコンテナの内、1 本が「海の中に沈んでしまった」との報告を受けております。

合わせて事故概要報告が先週から、船会社より入り始めました。

「現在 3 本のコンテナをスペインマカ港にて「被害状況の確認」「故障の有無の確認」、「代替リファーコンテナの手配」等が船会社によって行われ、「现阶段の被災状況の確認」については当社独自手配により、オランダから調査員を派遣し、作業を進めているところです。（船会社側も立会いの下。）

これらのコンテナ輸送計画は本日現在未定です。（大幅な遅れが見込まれる。）

当社における事故に至る経過と事故の規模・対応

通常であれば、オランダ産そして南半球産百合球根については原則、「日本郵船」様での輸送であります。

航行スケジュール変更（日本郵船様）により、12 月上旬から 2 月中旬までマースクライン様からオランダロッテルダム港から神戸港への輸送をお願いしておりました。（実は今回の対象船がマースクライン様使用の最終週予定でした。）

通常最盛期でも 6 本以下しか 1 つの船には積まない輸送計画を立てておりましたが、今回は前週で積みきれなかった 3 本も載せていました。（計 9 本）

現在、残りの 5 本は約 2 週間遅れで「SVENDBORG MAERSK1403」にて「船会社の判断では、コンテナ外観上いくつかのマークは付くが（内容は明かされていない）健全な状態が維持されている」という事で輸送中となっています。

3 月末にはこの 5 本のコンテナに積載されている球根は日本に到着します。その後、直ちに日本の港にて着荷状態を確認し、被害の有無を調査します。

今週早々にはスペインマカ港にて調査している 3 本のコンテナに積まれている球根の調査結果が報告されてきます。

被害状況が確認された段階で該当するお客様へは、「被害状況の説明」又は「欠品の報告」をさせていただきます。

ご心配をおかけいたしまして、申し訳ございませんが、もうしばらくお待ちください。

1 本の流出事故。3 本の調査中球根（スペインマカ港において）計 4 本のコンテナに積載されている対象品目は、主に「O.H/O.T 系開花球」、及び O.H/O.T 系 14 年産日本産球根を生産するための「養成球」が対象となっております。（約 815,000 球。本年取扱い予定数の 2.8%）

現在、「コンテナ外観上いくつかのマークは付くが（内容は明かされていない）健全な状態が維持されている」という船会社の判断で、輸送中の 5 本のコンテナにも、同様に「O.H/O.T 系開花球」、及び O.H/O.T 系 14 年産日本産球根を生産するための「養成球」が対象となっております。（約 878,000 球。本年取扱い

予定数の3.0%)

今般の関東甲信地域の雪害同様、「大しけ」という気象災害事故とは言え、皆様には多大なるご迷惑をお掛けする事と存じます。誠に申し訳ございません。

*被災を免れた球根の内、健全な状態を維持している球根につきましては、その球根の品質保全に万全を期していく所存です。

*被災対象となった事故球が、皆様のお手元に届かないよう在庫管理においても万全を期していく所存です。

*事故内容等確認出来次第、代替の在庫照会を含め対策を立て、提案していく所存です。

状況を鑑み対応のほどよろしくお願い致します。

不明な点等あれば、お問い合わせください。
よろしくお願い致します。

以上
森山 隆



<http://www.lily-promotion.jp/>

私共はLIPJの趣旨に賛同し
協力・応援しています